

議会広報等調査特別委員会研修報告

議会広報等調査特別委員会では、去る2月16日静岡県清水町、17・18日東京シエーン・パッパ・サポー（旧砂防会館）にて議会広報の編集等について研修を行いました。

清水町の研修ではお互いの挨拶の後、議会だよりの発行までの行程の説明を受けると共に、活発な質疑応答と意見交換が行われました。

なお、清水町議会だよりが平成22年度町村議長会広報全国コンクール表紙フォトグラブリー賞を受賞されたとのことでした。

翌日は、

○半沢幹一 先生

広報文書の決め手は校正力

○吉村 潔 先生

広報誌の企画とレイアウト

○川西正幸 先生

議会広報誌の撮影と表現方法

を受講いたしました。

2日目は、城市 創先生による6町村議会だよりのクリニックが行われ、誌面を見ながらの丁寧な指導は大変参考になりました。今後の曾於市議会だよりの編集の中で活かして参りたいと思います。



広報研修（静岡県清水町議会にて）

表紙によせて



今年3月に、昭和21年生
まれの末吉小学校同窓会に
約30名が集まりました。そ
の時ある女性が小学校の入
学式の写真を持って来てお
り懐かしく拝見したのと同
時に、複製をお願いしました。
当時の社会情勢は厳し
く、着ている服も質素なも
ので私自身それ以前の写
真はありません。
表紙の写真は、末吉小
学校の入学式の様子です。
どの子どももすばら
しい服を着て屈託のない笑
顔で入場する姿を見ている
と、この子達の将来がすば
らしいものになるよう祈ら
ずにはいられません。
がんばれ新一年生！

（大川内）

編集後記

三月十一日の東日本
大震災と福島原発の破
損は日本に大きな被害
をもたらしました。一
瞬にして尊い命と住む
家が奪われてしまった
人々が、避難所で「生
きていてよかった」と
抱き合う姿を見ると、
この災害の大きさをつ
くづくと考えさせられ
ます。また、原発での
放射能漏れにより、さ
らに東北や関東地域
に問題が出てきていま
す。私たちの住む曾於
市も口蹄疫や集中豪雨
での被害もありました
が、地球上の何かが変
わりつつあることは間
違いありません。
議員の役目は、市民
を守る立場からさらに
議論を尽くし、住民の
ための市政を目指した
いものです。
今回の地震により亡
くなられた方々へ心より
ご冥福を申し上げます。

（五位塚）

インターネットで本会議を放映

6月定例会から本会議の放映を行いますので、自宅にいながらパソコンで視聴できます。

曾於市のホームページの議会中継を選んで、視聴ください。
(アドレス <http://www.city.soo.kagoshima.jp/>)

※6月定例会は試験放映です。

議会広報等調査特別委員会

委員長 大川内富男

副委員長 今鶴 治信

委員 九日 克典

委員 八木 秋博

委員 五位塚 剛

委員 谷口 義則

発行責任者

議長 大津 亮二